

プロセス構成要素からの質問作成の技法(例)

次に、①**1.プロセス機能**に関して、CobiT情報要請規準に沿ってIT要求の質問を事前に作成・準備して、これをユーザに質問することでIT要求を引き出して行きます。
 当アプリによれば、経験が乏しくても無くてもMECE（もれずダブルズ）に質問を作成できます。
 プロセス構成要素⇒[M800-101N](#) ←必要な知識の説明へリンク
 CobiT情報要請規準⇒[C70-01-51N](#)

①1.プロセス機能（サブ機能）

プロセス機能をサブ機能（複数）に分割したもの



プロセスサブ機能に関するIT要求質問の作成手順

【IT要求の引き出し質問】の作成（プロセスだけでなくインプットやアウトプットなど全てに共通）
【350-10a】 プロセス構成要素の①1.プロセスサブ機能、①2.ITサブ機能で定義された情報を基にして、a~gの7つのCobiT情報要請規準について、
 ⇒ **【CobiTの観点の説明】** および **【引き出し質問の観点】** の説明を理解する
 ⇒ 定義されたプロセス構成要素の情報を基に、実際にIT要求が発生し得る質問の観点を絞り込んで
 ⇒ **【質問例】** を参考にして、機能要求と非機能要求に関する **【事前準備した質問】** を作成する。

プロセスサブ機能ごとのIT要求の引き出し（d.インテグリティ）

a~gの7つの観点について必要分を繰り返す

d.インテグリティ（CobiT情報要請規準）「一貫性」
 プロセス(サブ機能)が作成する出力情報へのニーズ
 ⇒ 正確性、網羅性(完全性)、正当性とは
 ・ 正確性：正確な入力に基づく正確な出力
 ・ 網羅性：入出力にモレがなく完全であること
 ・ 正当性：入出力が権限に基づいて承認されたものであること

区分 d.自体の簡単な説明

【IT要求の引き出し質問の観点】
 d.入出力のインテグリティを保証するために
 d31：入出力の正確性のチェック
 d32：入出力の網羅性・完全性のチェック
 d33：入出力の正当性のチェック
 d34：入出力のインテグリティ確保のためのプロセスサブ機能や業務ルール（方法と結果）

区分d.での質問を作成する観点

【質問例】
 ・ 入出力のインテグリティ確保のためのプロセスサブ機能や業務ルールは何か？
 ・ それはどのような方法か？
 ・ 出力結果のチェック方法は？

区分 d.の観点における質問例



プロセスサブ機能に関して、上記説明、質問の観点、質問例を参考にして、事前に質問を作成・準備（従って、未経験者でも「IT要求の引き出し」が可能）



これを画面に表示してユーザに質問することでIT要求を引き出す